

浴室換気・乾燥・暖房機

〈天井埋込型〉

施工説明書

品番

BS-300

販売店・工事店さま用

- 取り付け工事を始める前に、必ずこの施工説明書をお読みください。
- 取り付け工事は販売店さま、又は専門工事店さまが実施してください。
- 別冊の「取扱説明書」は、お客様用です。必ずお客様にお渡しください

1

安全のために必ずお守りください

- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示の意味は次のとおりになっています。
- 図記号の意味は次のとおりになっています。

 警告	誤った取扱をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。	 「禁 止」を表します
 注意	誤った取扱をすると人が障害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。	 「分 解 禁 止」を表します
		 「必 ず 行 う こ と」を表します
		 「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」を表します

- 取り付け施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いしてください。

⚠ 警告

 使用禁止	内釜式風呂を設置した浴室には取り付けないでください。 ☆排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。	 分解禁止	改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。 ☆火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
 取付注意	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電気的に接触しないように取り付けてください。 ☆漏電した場合、発火することがあります。	 アース接続	アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。 ☆故障や漏電の時に感電することがあります。

⚠ 注意

 取付注意	この浴室換気・乾燥・暖房機の重量は、約6.3kgあります。本体取付工事は十分強度が得られるよう補強材や天吊り枠などを使用し、確実に行ってください。 ☆落下により、けがをする恐れがあります。	 取付注意	配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。 ☆接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。
 取付注意	電源電線の接続は確実に行ってください。 ☆接続部が過熱して発火の恐れがあります。	 禁 止	本体やリモコンを洗浄したり、雨ざらしにしないでください。 ☆故障や火災の原因になります。
 取付注意	リモコンは、浴室の外に取り付けてください。 ☆故障や感電の恐れがあります。	 取付注意	部品の取り付けは確実に行ってください。 ☆落下により、けがをする恐れがあります。
		 取付注意	電源は専用回線とし、途中にスイッチを設けないでください。 ☆火災や感電の原因になります。

本体 1ヶ
フロントパネル 1ヶ
リモコン 1ヶ

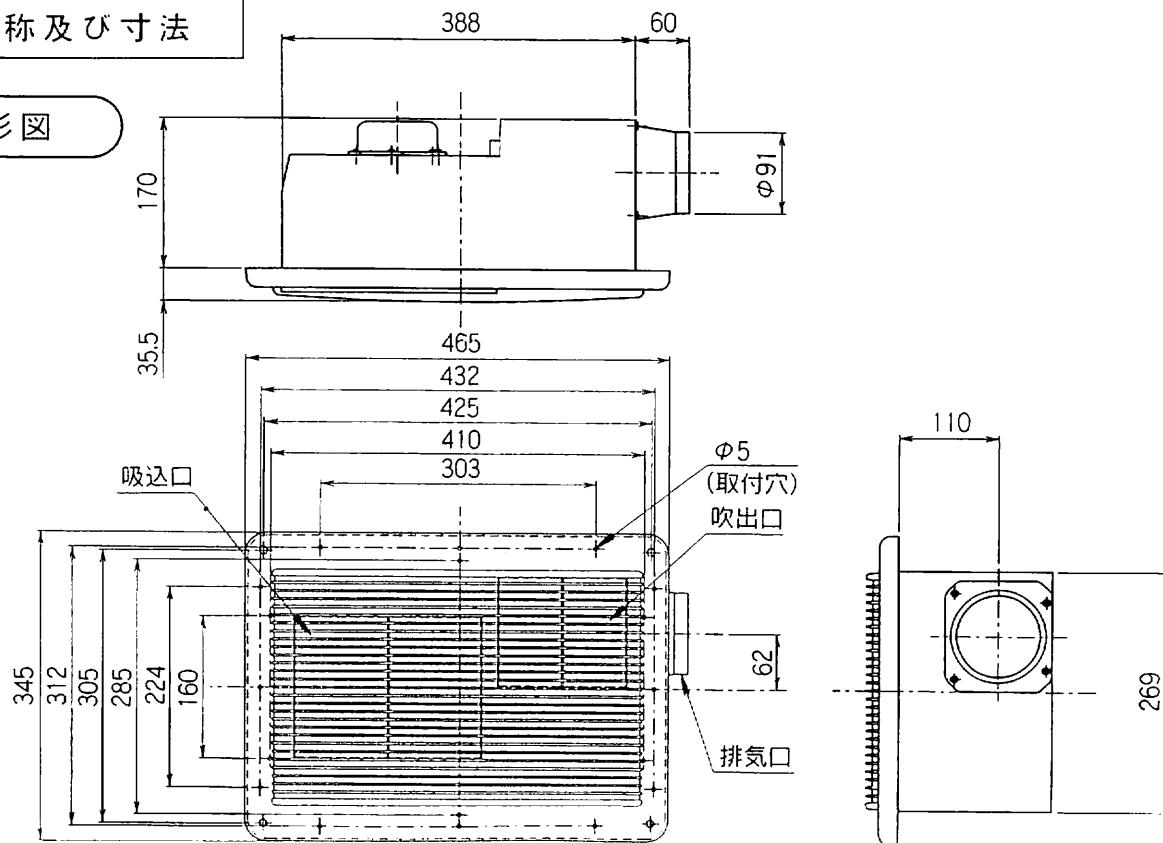
付属品
トラスタッピンねじ（本体取付用）4×40 6ヶ
バインドタッピンねじ（フロントパネル取付用）4×12 4ヶ
ねじカバー（フロントパネル用） 4ヶ
皿タッピンねじ（リモコン取付用）4×35 4ヶ

工事店さまで用意していただく部材	
1.	VVFケーブル $\phi 1.6\text{mm} \sim \phi 2\text{mm}$ （電源用）
2.	アース線又はビニール銅線 $\phi 1.6\text{mm} \sim \phi 2\text{mm}$
3.	金属製パイプ（ $\phi 100$ ）
4.	補強材
5.	絶縁テープ
6.	アルミテープ
7.	リモコン取付用はさみ金具 (はさみ金具使用の場合)

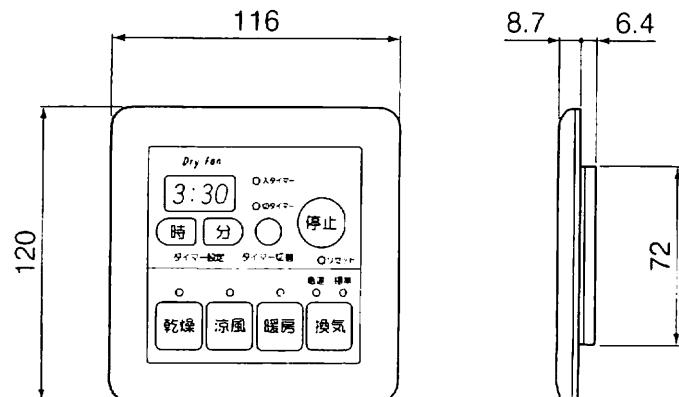
3 本体の取り付け

各部の名称及び寸法

本体外形図

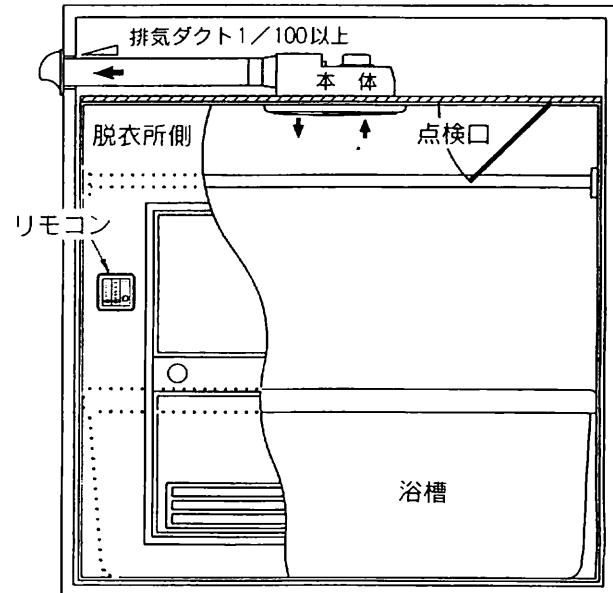
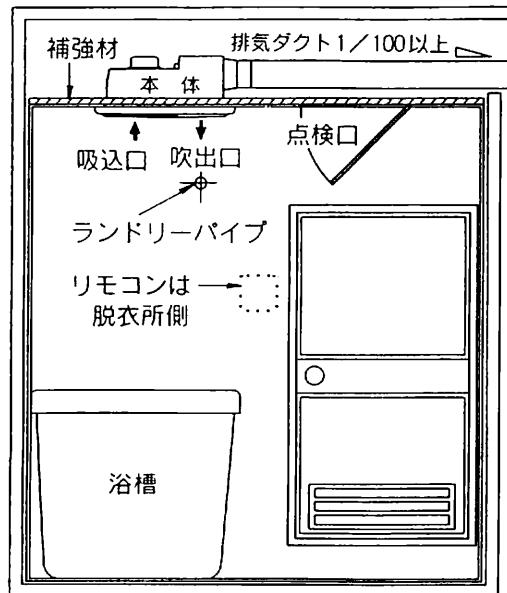


リモコン外形図

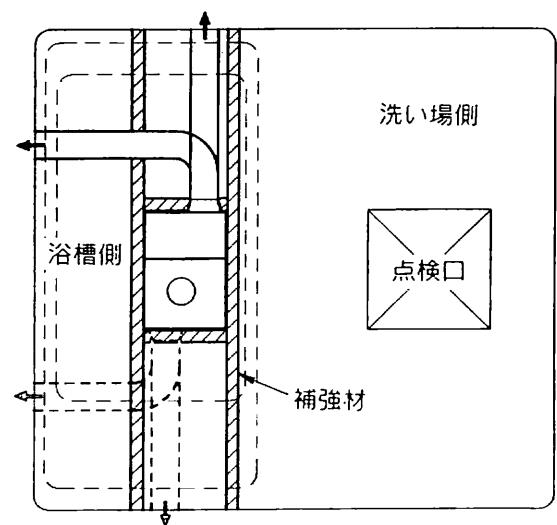
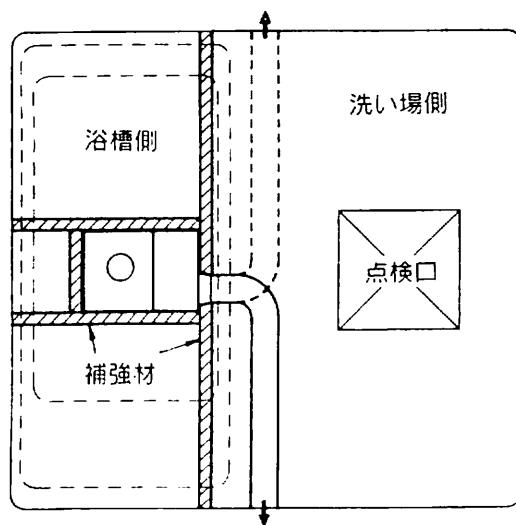


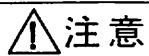
施工例

■この製品は浴室の天井取り付け専用です。



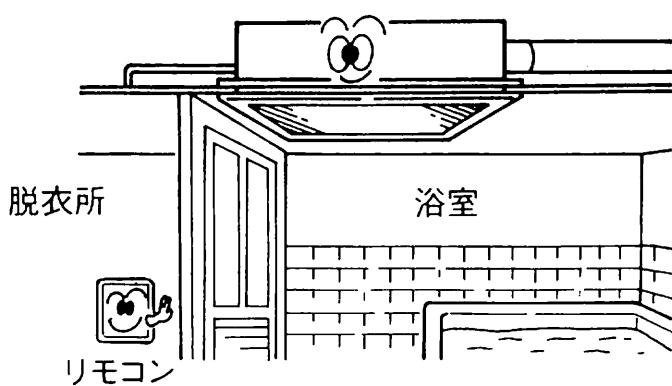
■温風吹出口ができるだけ浴槽側の中央近くになるような位置を選んでください。



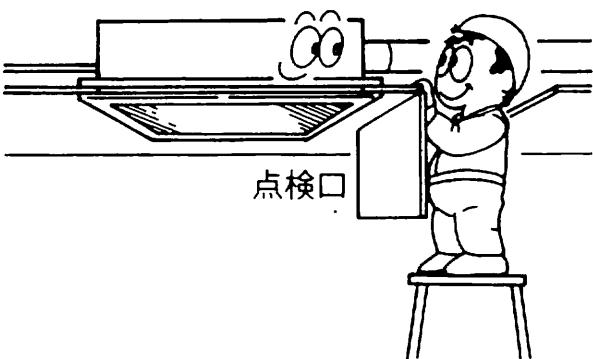


△注意 取り付けの際、ご注意いただきたいこと…

- リモコンは脱衣所側に取り付けてください。

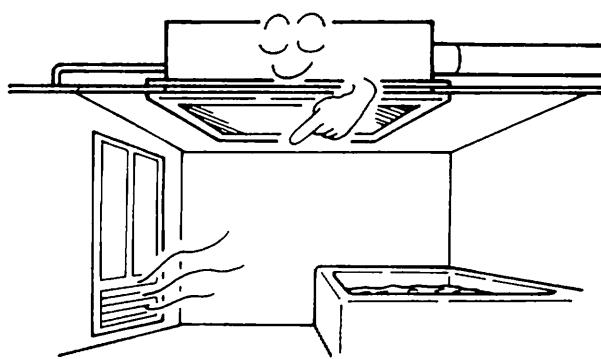


- 保守点検のできる点検口を必ず設けてください。



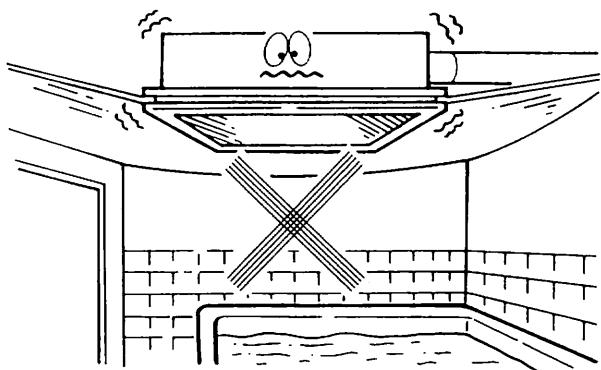
- 空気取り入れ口を設けてください。

湿気を排出する時、新鮮な空気の取り入れ口が必要です。



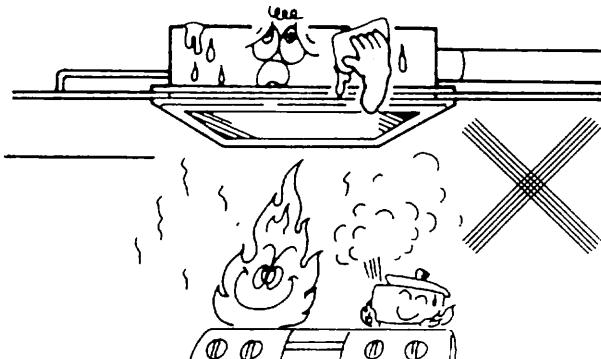
- 確実に取り付けてください。

製品重量に耐えるよう取り付け方法に従い、確実に取り付けてください。取り付けが不十分ですと落下や振動・異常音の原因となり危険です。



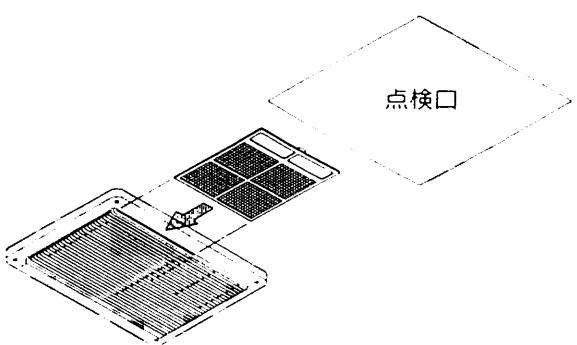
- 高温になる場所に設置しないでください。

周囲温度が40°C以下の場所に取り付けてください。



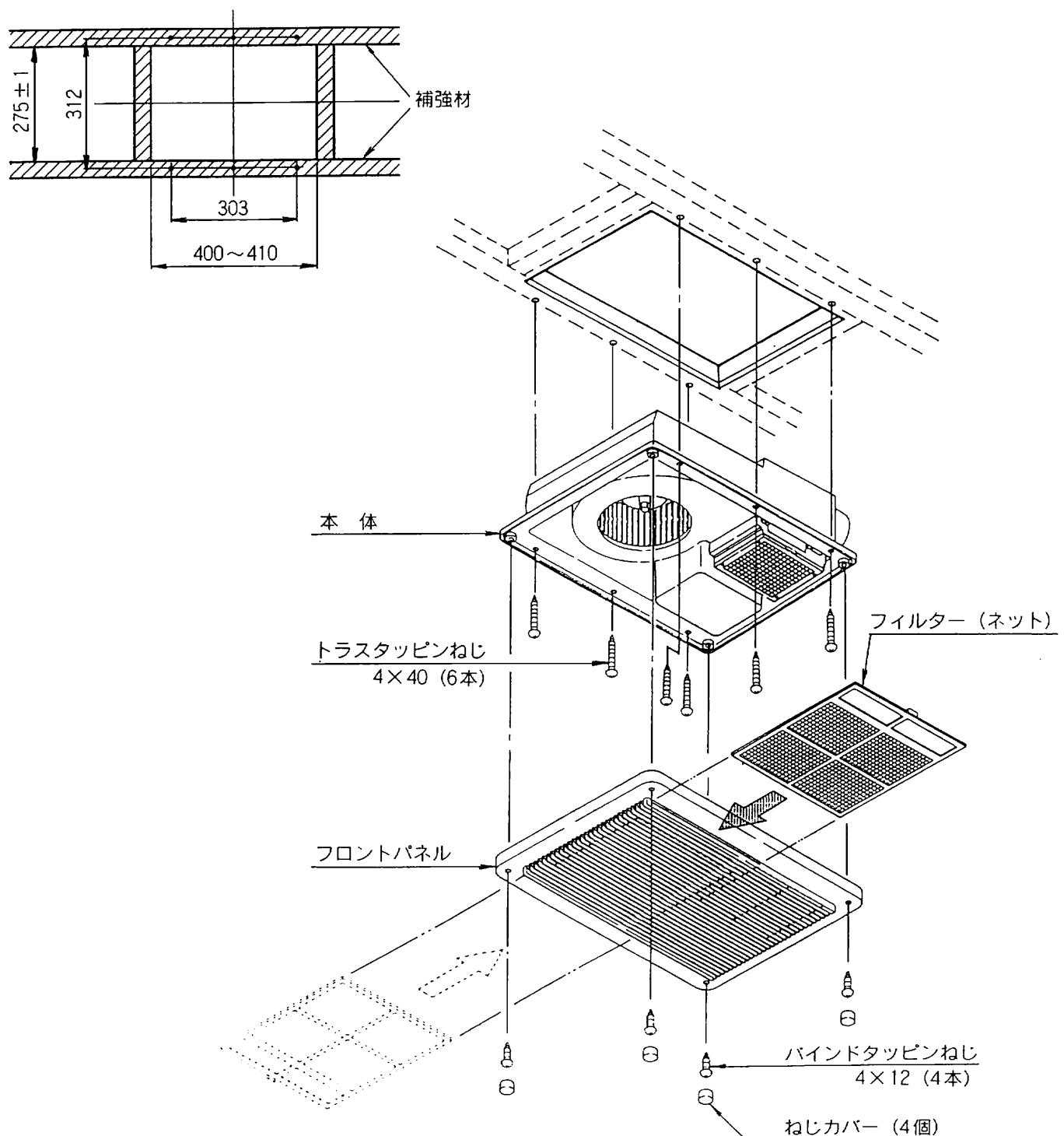
- フィルターは清掃する時抜けるよう、必ず天井の点検口側から差し込んでください。

本機のフィルターはフロントパネルの両側から抜き差しできます。



本体取り付け

- 1) 浴室の天井に本体が入るように開口寸法 (400~410) × 275mm の穴をあけます。
- 2) 浴室の天井面に補強の必要がある場合は、補強材を設けてください。
■ダクト側の補強材の厚さは、開口寸法 400mm × 275mm の場合 … 20mm 以下（天井板含む）
開口寸法 410mm × 275mm の場合 … 35mm 以下（天井板含む）となります。
この寸法より厚いと排気ダクト接続部が取り付きません。
- 3) 本体を付属のねじ（トラスタッピン 4×40）6本で取り付けてください。
- 4) フロントパネルを付属のねじ（バインドタッピン 4×12）4本で取り付けてください。
- 5) ねじの頭をかくすため、ねじカバーをはめてください。



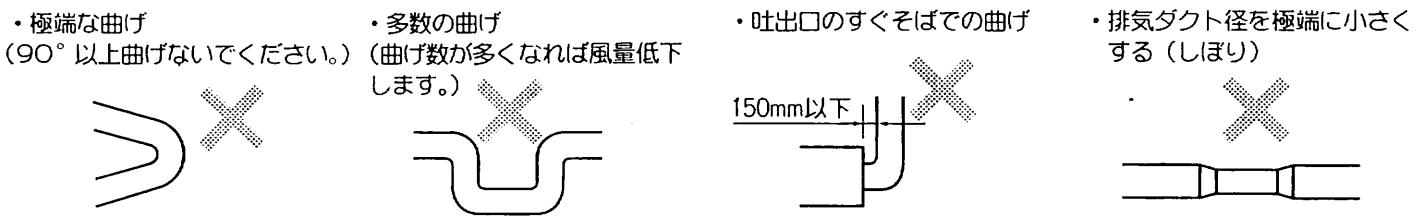
4 排気ダクト工事

△注意

取り付けの際、ご注意いただきたいこと…

■排気ダクトは雨水の侵入を防ぐため、屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。

■次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。

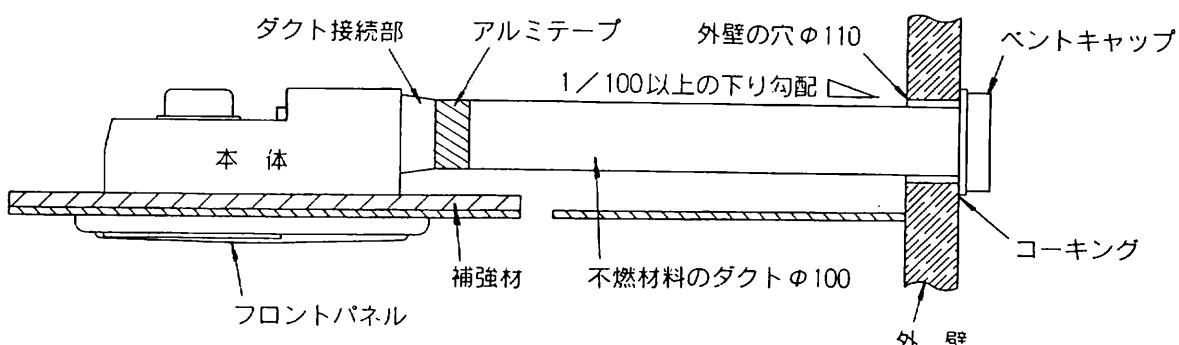


■排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ（市販品）、雨水などの侵入を防ぐためのウエザーカバー（市販品）などを取り付けることをおすすめします。

■ベントキャップは低圧損型のものを使用してください。

ダクト工事

- 1) 外壁に排気ダクトを通す穴を設けてください。
- 2) 排気ダクトを本体の排気ダクト接続部にしっかりと差し込んで、アルミテープ等で確実に固定してください。
- 3) 外壁面にはベントキャップ、ウェザーカバー（市販品）などを取り付けてください。



●適合ダクト Ø100

5 リモコン取り付け工事

△注意

取り付けの際、ご注意いただきたいこと…

■リモコンはお客様と打合せて、操作に便利な位置に取り付けてください。

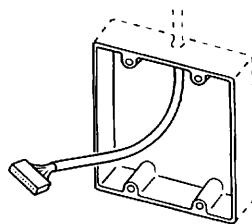
■リモコンは脱衣所など、必ず浴室外に取り付けてください。（浴室内には取り付けないでください。）

■リモコンと本体は3.5m、9芯コードで接続しますので、届く距離で壁の中を通し、コードが引き出せる場所にリモコンを設置してください。

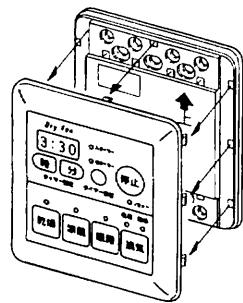
リモコンの取り付け

●スイッチボックスを使用する場合

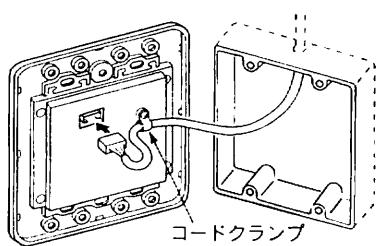
- 取り付け場所に市販のスイッチボックス（JISの2連）を取り付けておいてください。



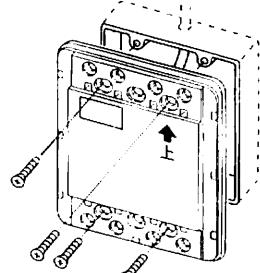
- リモコンカバーを取り外してください。



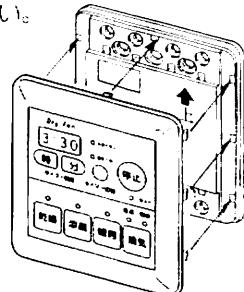
- リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んで下さい。
- リモコンコードをコードクランプで固定してください。



- スイッチボックスに付属している皿ねじ4本で、リモコン本体をスイッチボックスに取り付けてください。



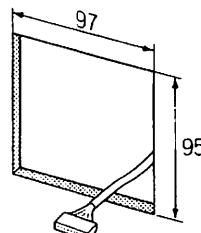
- リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



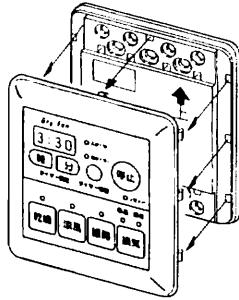
●市販のはさみ金具を使用する場合

このリモコンに使用可能か確認の上使用してください。

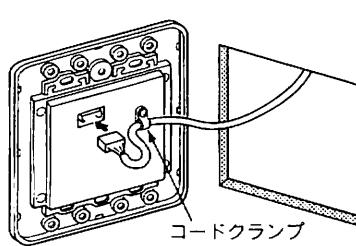
- 取り付け場所に、97×95mmの穴を開けてください。



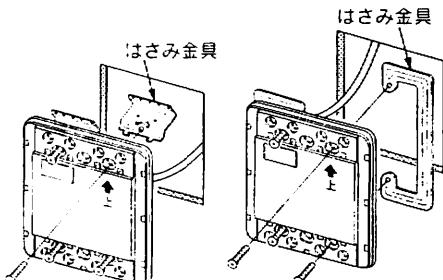
- リモコンカバーを取り外してください。



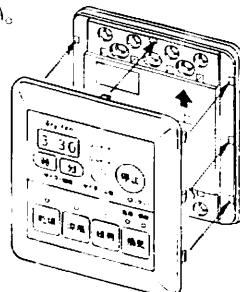
- リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んで下さい。
- リモコンコードをコードクランプで固定してください。



- 各はさみ金具の取り付け方法で取り付けてください。



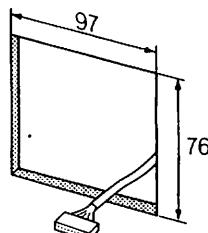
- リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



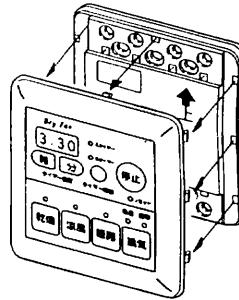
●壁に直接取り付ける場合

ねじがききにくい壁には事前に裏補強するか、カールプラグなどを使用してください。

- 取り付け場所に、97×76mmの穴を開けてください。

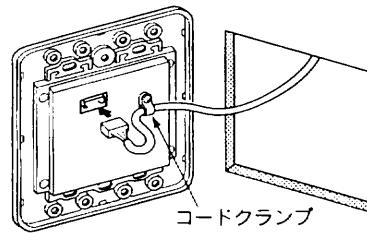


- リモコンカバーを取り外してください。

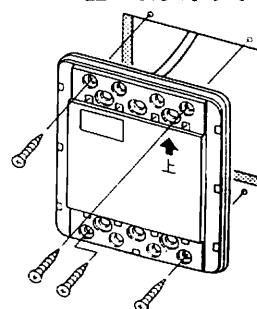


- リモコン裏のソケット（9P）にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んで下さい。

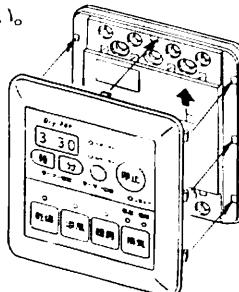
- リモコンコードをコードクランプで固定してください。



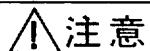
- 付属の4×35皿タッピングねじ4本で、リモコン本体を壁に取り付けてください。



- リモコンカバーを元通りに取り付けてください。



6 電気工事

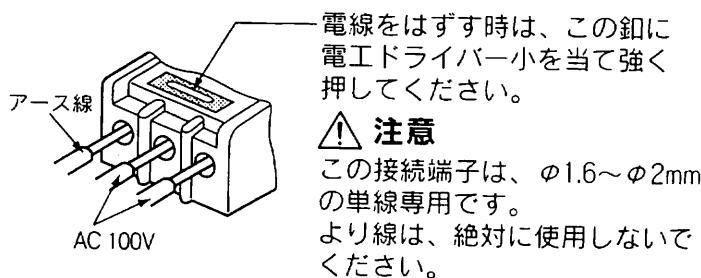


取り付けの際、ご注意いただきたいこと…

- 電気工事は電気設備技術基準及び内線規定に基づき、電気工事士の資格を持った方が行ってください。
- 本機は、AC100V専用です。
- 本機は、1350／1400W（乾燥・暖房時）です。専用の配線用遮断器（専用回路）を設けてください。
- 浴室は湿度が高いので分電盤に漏電遮断器を設けてください。
- D種接地工事に基づいたアース線を必ず接続してください。
水道管、ガス管などへは絶対にアース線を接続しないでください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造建築に金属製ダクトが貫通する場合は、電気的に接触しないように取り付けてください。
- 電力会社との契約電気容量が不足している場合は、追加工事を行ってください。

電気工事

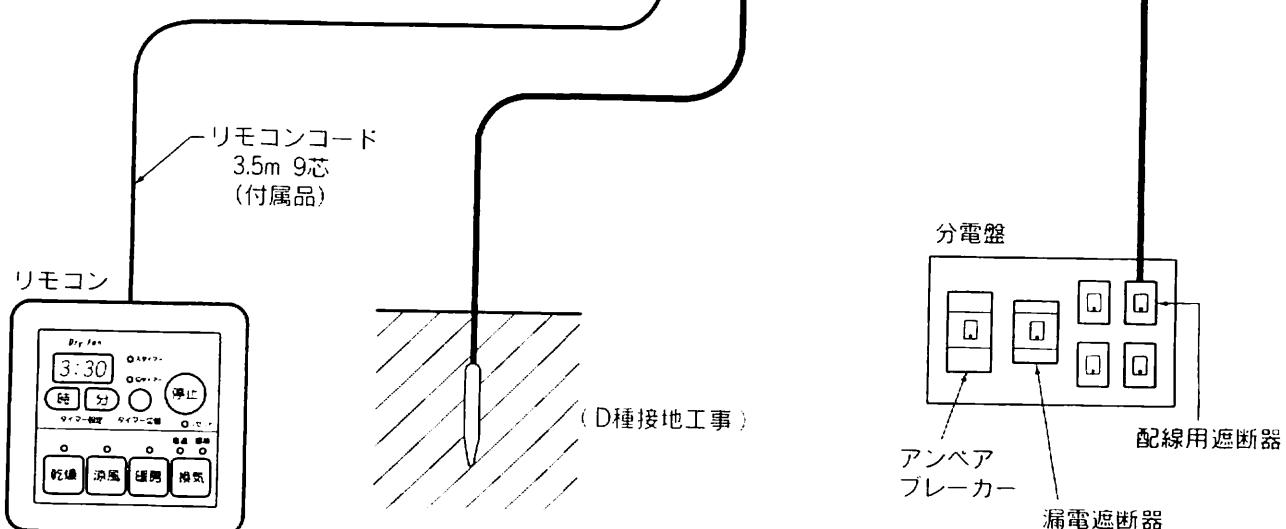
- 1) 本機裏側端子台に配線用遮断器（AC100V）からVVVFケーブル ϕ 1.6mm～ ϕ 2mmで結線してください。
- 2) 本機裏側端子台にアース端子またはアース棒よりビニール銅線 ϕ 1.6mm～ ϕ 2mm（単線）で結線してください。



△ 注意

電源結線方法

- ① 器具表面のストリップゲージに合わせて電線被覆を15mmむいてください。
- ② 端子穴に芯線を「ぐっと」奥まで確実に押し込んでください。



7 点検と試運転

点 檢

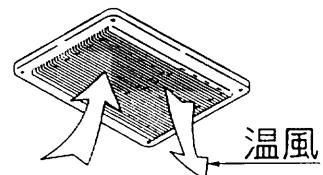
- 1) 本体が天井に確実に据えつけられているか確認してください。
- 2) 100V用VVVFケーブルが、分電盤より本機に結線され、リモコンコードが確実に接続されているか、確認してください。
- 3) アースが確実に取り付けられているか確認してください。
- 4) ダクト類が確実に取り付けられているか確認してください。
- 5) 最初の項目の「安全のために必ずお守りください」が守られているか、確認してください。

試 運 転

- 分電盤の換気扇のブレーカーを入れてください。乾燥ランプが点滅します。
- くわしい使用方法は取扱説明書を参照してください。

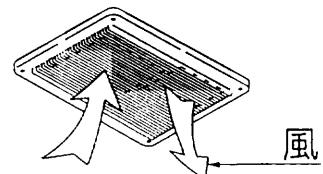
乾燥モードの確認

- 1) 乾燥ボタンを押してください。
- 2) 乾燥ランプが点灯し、タイマー表示時間が3:00になることを確認してください。
- 3) 吹出口から温風が出てくることを手で確認してください。



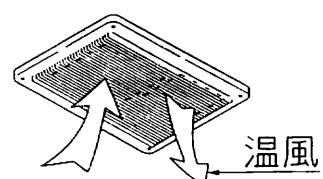
涼風モードの確認

- 1) 涼風ボタンを押してください。
- 2) 涼風ランプが点灯し、タイマー表示時間が3:00になることを確認してください。
- 3) 吹出口から風（室温）が出てくることを手で確認してください。



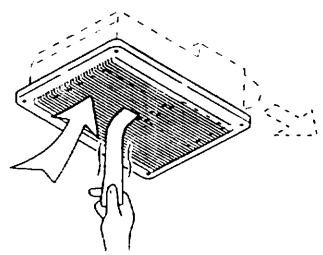
暖房モードの確認

- 1) 暖房ボタンを押してください。
- 2) 暖房ランプが点灯し、タイマー表示時間が1:00になることを確認してください。
- 3) 吹出口から温風が出てくることを手で確認してください。



換気モードの確認

- 1) 換気ボタンを押してください。
- 2) 換気ランプが点灯し、タイマー表示時間が3:00になることを確認してください。
- 3) 再度、換気ボタンを押し、換気ランプが（急速）⇒（標準）⇒（急速）と切り替わることを確認してください。
- 4) 換気吸込口から風が吸い込まれることを、紙などを吸いつかせて確認してください。



※注意 各モードとも、ランプはすぐに切り替わりますが、ファンは一旦停止し、再度動作するまで数秒かかります。

タイマー設定の確認

- 1) 乾燥ボタンを押してください。
- 2) 切タイマー ランプが点灯していることを確認してください。
- 3) タイマー表示時間が3:00を表示していることを確認してください。
- 4) タイマー設定ボタンの『時』を押し、表示が3:00⇒4:00⇒5:00⇒…12:00と変わることを確認してください。『分』を押し、表示が3:00⇒3:10⇒3:20⇒…3:50と変わることを確認してください。
- 5) タイマー切替ボタンを押し、入 タイマーランプが点灯したことを確認してください。
- 6) タイマー表示時間が4:00を表示していることを確認してください。
- 7) 再度、タイマー切替ボタンを押し、タイマーランプが(入)⇒(切)⇒(入)と切り替わることを確認してください

停止、リセットの確認

- 1) 停止ボタンを押し、すべてのランプ、運転が停止したことを確認してください。
- 2) リセットボタンを押し、乾燥ランプが点滅して動作が停止していることを確認してください。
- 3) 停止ボタンを押し、乾燥ランプが消灯しすべてのランプ、動作が停止していることを確認して試運転を終了してください。

8 仕様

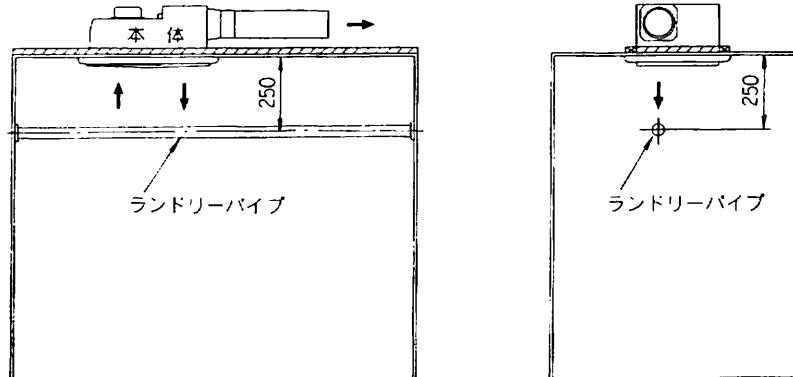
型式名	BS-300		
定格電圧	本体 AC100V 50/60Hz リモコン DC12V(本体より供給)	安全装置	・温度制御サーミスター ・本体温度ヒューズ×2 ・電流ヒューズ 20A ・ファンモーターサーマルプロテクター
消費電力	乾燥・暖房運転 : 1350/1400W(含リモコン) 涼風・急速換気運転: 25/ 25W(含リモコン) 標準換気運転 : 20/ 20W(含リモコン)	使用温度	-10°C~+40°C
タイマー設定時間	8、6、4、3、2、1、0.5時間	本体外形寸法	縦345mm×横465mm×高205.5mm
		リモコン寸法	縦120mm×横116mm×奥8.7mm
		本体質量	6.3Kg

9 ランドリーパイプの取り付け

■パイプを購入される時は、必ず10Kg以上の荷重に耐える耐蝕性及び不燃性のものをご使用ください。

■パイプの取り付け位置は図を参考にしてください。(吹出口の真下に設置してください。)

■パイプの取り付ける位置によっては乾燥時間が長くかかることがあります。



MAX マックスシングル株式会社

〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-3311(代) FAX 048-266-3792